

音声製品がオーストラリアでのサマータイムの変更で受ける影響

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

コモンウェルス ゲームズが 2006 年にメルボルンで開催されます。オーストラリアの多くの州では、夏時間の変更されました。このドキュメントでは、音声製品に対する夏時間の変更の影響について説明し、回避策について説明します。

オーストラリアでは、夏時間の終わりは行進の先週から 4月の最初週に移られました。この変更の影響は 3:00AM 4 月第 2 2006 年日曜日に 3:00AM に日曜日の終了の代りにそれ、行進 2006 年の第 26、夏時間終了します。この変更は 2006 年だけに適用されます。夏時間はオーストラリアのこれらの状態に影響を与えます:

- ビクトリア
- タスマニア
- サウスオーストラリア
- ニューサウスウェールズ
- オーストラリア首都特別地域 (ACT)

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- PSTN ゲートウェイ (PGW) 2200
- H.323 シグナル インターフェイス (彼の)
- 請求および測定システム (BAMS)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

[背景説明](#)

サン・マイクロシステムズは夏時間の変更が原因で発生する可能性がある問題を回避するために Solaris 8 OS のためのパッチをリリースしました。Cisco はこのパッチとの OS バージョンをアップグレードすることを推奨します。パッチをダウンロードし加える方法に関する説明に関しては [Solution セクション](#)を参照して下さい。

夏時間変更はシステムの時刻リソースを使用するすべての PGW 2200 アプリケーションに影響を与えて確実です。Cisco は強くこのイベントの影響を最小限に抑えるためにすべてのアプリケーションサーバで関連した OS パッチをインストールすることを推奨します。

[問題](#)

[Components Used セクション](#)にリストされている音声製品は現地時間の変更を説明するためにシステムの時刻を調節する必要があります。システム時刻を調整しない場合、2006 年 3 月 26 日から 4 月 2 日までの間、システムは実際よりも一時間早い時刻で稼働します。不正確なシステムの時刻の問題はクライアント サーバ 同期のログファイルで誤った時間スタンプが、レポートおよびディスプレイ 機能および問題含まれています。

[解決策](#)

このソリューションを使用して、問題を解決してください。

CSCOh015 パッチをインストールして下さい。次の手順を実行します。

1. Cisco.com の [ソフトウェアダウンロード](#) ([登録ユーザのみ](#)) ページに行ってください。
2. Cisco PGW 2200 ノード コンポーネント Ciscoメディア ゲートウェイ コントローラ セクションにスクロールして下さい。
3. 使用するバージョンへのリンクをクリックして下さい。たとえば、バージョン 9.2(2)、9.3(2)、9.4(1)、9.5(2)、または 9.6(1)。
4. [ダウンロード MGC ノード Solaris 8 パッケージ](#) リンクをクリックして下さい。
5. パッチをダウンロードし、加えるために CSCOh015 パッチをクリックして下さい。

[関連情報](#)

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)